



いのちの教育週間

草川小では、すべての教育活動を通して『自分や他の人のかけがえのない「いのち」を大切にする子どもの育成』を目指しています。7月には重点指導期間として、7月3日(月)～7日(金)の1週間を「いのちの教育週間」として位置づけ、様々な取組を行いました。子どもたちが抱えている不安や悩みを、少しでも軽減することをねらいに、「教育相談(全児童)」や「SOSの出し方に関する授業」等を行いました。

5年生では、「RED 赤くて青いクレヨンのお話」という絵本を使って「自分らしさ」について学習をしました。REDという名前の青いクレヨンが本当の自分の価値を見だしていくお話です。子どもたちは、それぞれ自分の考えを自分の言葉で表現し、周囲もそれを尊重していました。先生は、発言した児童一人一人の名前を黒板に貼っていくことで、一人一人の考えを大切にしようとしています。学校では、これからも自他のいのちを大切にするための前提として、自他の考えや意見を認めたり、尊重したりすることの授業を展開していきます。

各取組を通して、子どもたちに伝えたことは次のことです。

- ① 不安やなやみがあることは自然なことです。
- ② 不安やなやみがあっても、様々な対処方法があります。
- ③ 困っている友人がいたら、優しい言動のとれる学級にしましょう。
- ④ 子供だけで解決できない問題は、信頼できる大人に相談しましょう。

そして、身近な人に相談できないときのために、右の窓口を紹介しました。

保護者の皆さん、地域の皆さん、子どもたちが不安や悩みを抱えていると感じましたら、優しく耳を傾けてあげてください。



**身近な人に相談できない
いとこの相談窓口**


互尊重(いのちを大切に)する教育!

24時間子供SOSダイヤル
0120-0-78310 

ふれあいコール
0985-38-7654
0985-31-5562

ネットいじめ目安箱
<http://meyasubako.miyazaki-c.ed.jp/>

子どもの人権110番
0120-007-110 

5年生 乙島体験

13日(木)に、5年生は遠足で行く予定だった乙島に行きました。乙島ではシーカヤックをしたり、乙島の山の中をトレッキングしたりしました。



その中でも乙島の洞窟を船で入るときには、子どもたちも驚きの様子を見せたり、ヤッホーコールをしたりと、ここでしかできない体験を楽しんでいました。



8月

- 1 火 登校日
- 10日~16日 学校閉庁日
- 2 2 火 サマースクール
- 2 5 金 2学期始業式、立ち番指導
- 2 7 日 **第2回PTA奉仕作業**
- 2 8 月 身体計測・視力検査(1・5年)
- 2 9 火 身体計測・視力検査(3・4年)、清掃班編成
- 3 0 水 身体計測・視力検査(2・6年)、運動会前健康調査提出

※ 下校時避難訓練(津波てんでんこ訓練)は 12月7日(木)に期日が変更になりました。